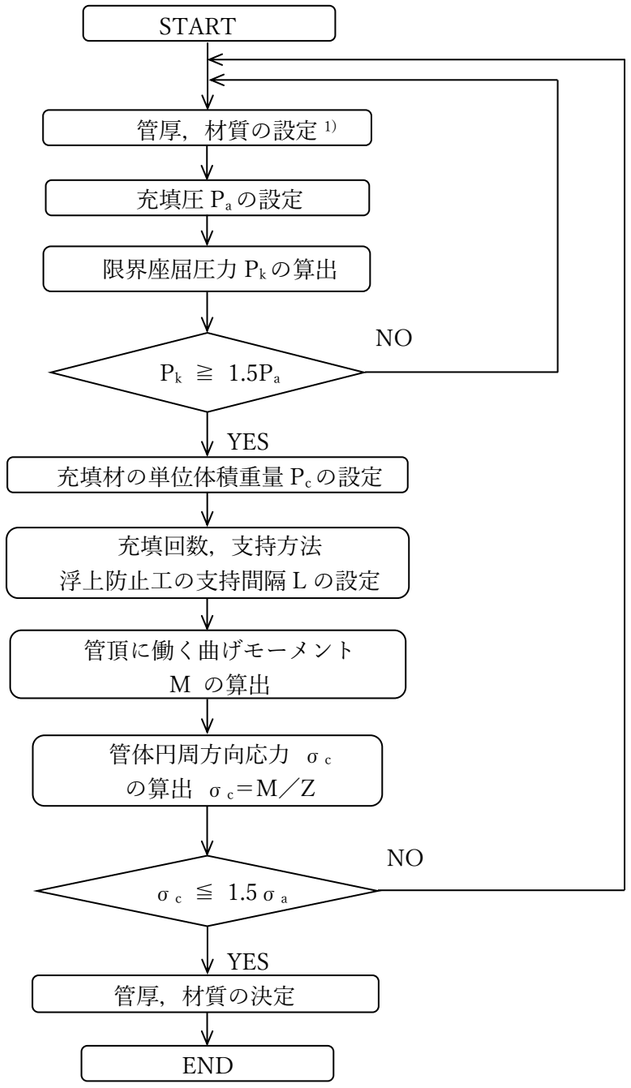
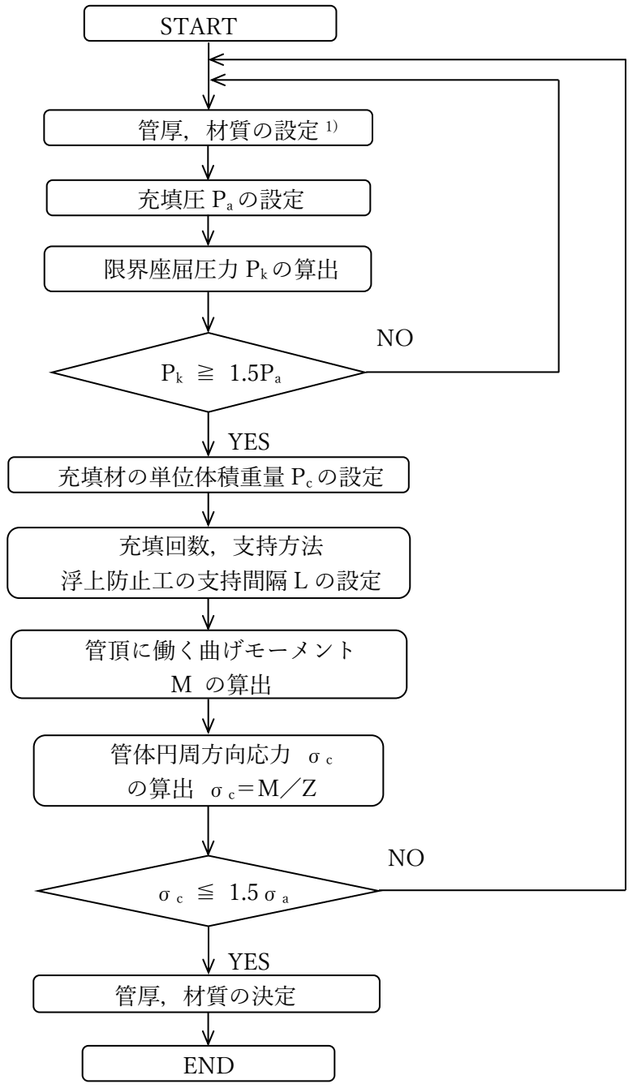
現行（WSP A-103-2021）	改訂案
2.4.2　管厚の検討 施工（充填）時の管厚の検討フローを以下に示す。施工（充填）時に検討された管厚が満水時に検討された管厚より厚くなり，著しく不経済となる場合は下記のフローを参考にして，充填圧，充填回数，支持方法等の施工条件の見直しを行なえば良い。	**2.4.2　管厚の検討** 施工（充填）時の管厚の検討フローを以下に示す。施工（充填）時に検討された管厚が満水時に検討された管厚より厚くなり，著しく不経済となる場合は下記のフローを参考にして，充填圧，充填回数，支持方法等の施工条件の見直しを行なえば良い。
	
注 1)　管厚，材質の設定は，土地改良事業計画設計基準　設計「パイプライン」に則って検討することを標準とする。	**注** 1)　管厚，材質の設定は，土地改良事業計画設計基準　設計「パイプライン」および農業水利施設の補修・補強工事に関するマニュアル（パイプライン編）（案）に則って検討することを標準とする。
図 2.3－施工（充填）時の管厚検討フロー	**図 2.3－施工（充填）時の管厚検討フロー**

2026.8.24